

本会内に岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、緊急支援体制をとり、被災地や関係機関等との連絡調整・連携を図りながら、災害ボランティアセンターの運営支援等を行うとともに、岡山県災害ボランティア特設サイトを開設し、災害ボランティアに関する情報発信を行っています。なお、7月30日より、生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付も開始しています。

また、平成30年10月1日に「岡山県くらし復興サポートセンター」を開設し、市町村が設置する「被災者見守り・相談支援事業」の実施センターへの後方支援を基本的な役割とし、被災者の安心した暮らしと生活再建に向けた各種研修・会議や関係機関のネットワークづくり等、広域的な事業を行うこととしています。

なお、支援活動にあたっては、全国各地の社協職員の応援や関係機関等、多くの方々のご協力を得て、進めています。

＜本部会議の開催（毎朝・必要に応じ随時）＞

- ・毎朝 8:30 より、各支援の状況共有や今後の支援の方向性などについて、中国・近畿ブロック、支援プロジェクトなど外部支援者も交え、協議を行っています。

＜災害ボランティアセンター運営支援＞

- ・現地災害ボランティアセンターへの職員派遣や巡回訪問により、災害ボランティアセンターの運営支援や今後の体制移行に向けた支援等を行っています。
- ・現在、倉敷市において県内市町村社協職員、中国・近畿ブロック社協職員、支援プロジェクト等、多くの方々の運営支援協力をいただいています。（下表参照）
- ・10月12日現在、県内災害ボランティアセンターで累計 8万4千人を超える ボランティアの方に活動いただきました。
- ・倉敷市では、まだ多くのボランティアのみなさんのご協力をお願いしたい地域がございます。それぞれの復興へのあゆみに合わせた、息の長い、幅広いご支援を引き続きよろしく願いいたします。

日付	本会職員	県内市町村社協職員	中国ブロック社協職員	近畿ブロック社協職員	全社協・支援プロジェクト
7/9（月）～ 10/5（金）	延べ 236名	延べ 1,426名	延べ 218名	延べ 2,088名	延べ 293名
10/6（土）	1名	0名	0名	0名	1名
10/7（日）	1名	13名	1名	4名	1名
10/8（月）	1名	15名	5名	0名	2名
10/9（火）	1名	15名	5名	0名	2名
10/10（水）	1名	20名	5名	0名	2名
10/11（木）	1名	17名	5名	5名	2名
10/12（金）	1名	22名	1名	5名	2名

※近畿ブロック 1クール：木曜-日曜の4日間

中国ブロック 1クール：4日間または3日間

- ▶ 各災害ボランティアセンターの状況は下記をご覧ください。

岡山県災害ボランティア特設サイト「Team Kibi-Dan-Go」

<https://team-kibidango.vc/>



<災害支援ネットワークおかやま>

- ・NPO 法人岡山 NPO センター、国会、岡山県県民生活交通課を中心に、各支援団体・機関、支援者と、岡山県内の被災地や被災者の支援状況、支援ニーズに関する情報提供と今後の支援に関する連携調整に関する会議を行っています（毎週木曜日 19 時～21 時）。

*第 14 回 10/11（木）開催

（内容）・県からの情報提供

- ・くらしき会議のご報告（倉敷市内におけるニーズ共有）
- ・岡山市における在宅避難者の調査について
- ・災害福祉ネットワーク会議 中間報告会について
- ・参加組織の活動状況と課題共有、募集・応援要請
- ・（分科会）岡山市における災害支援に関する対応について

・「災害支援ネットワークおかやま」ホームページ

<https://saigainetokayama.org/>

<避難所における支援活動>

※災害福祉派遣チーム（DWAT）の派遣実績については、（第 19 報）2018. 9. 28 をご参照ください。

※つどいの場の運営支援の実績については、（第 20 報）2018. 10. 5 をご参照ください。

<生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付>

- ・7 月豪雨災害により被災された世帯を対象に、所得基準・償還期間等に関する特例措置を講じて、緊急小口資金の貸付を 7 月 30 日から県内市町村社協を窓口を開始しています。

※特設会場等での受付相談業務の実績等については、（第 19 報）2018. 9. 28 をご参照ください。

<岡山県くらし復興サポートセンター> 平成 30 年 10 月 1 日（月）開設

- ・平成 30 年 10 月 1 日に「岡山県くらし復興サポートセンター」を開設し、市町村の「被災者見守り・相談支援事業」実施センターの後方支援を行っています。支援にあたっては、実施センターと連携を密に取りながら、現在、市町村の生活支援相談員による仮設住宅等への訪問への同行や相談支援、実施センターとの支援方法等の協議、また、生活支援相談員の研修実施に向けた企画調整等を行っています。

（センターの主な事業）

- 被災者見守り・相談支援事業実施センターの開所・運営支援
- 生活支援相談員の研修企画・開催
- 被災者見守り・相談支援事業実施センターを対象とした連絡会議等の企画・開催
- 専門職・アドバイザー等の派遣

- 市町村や関係機関等からの相談対応
- その他、支援に向けて必要・効果的な取り組み

◆岡山県くらし復興サポートセンター（運営：社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会）

☎700-0807 岡山市北区南方2丁目13番1号 きらめきプラザ3階

TEL：086(226)2830 FAX：086(225)6602

◆岡山県内の被災者見守り・相談支援事業実施センター

□倉敷市真備支え合いセンター（運営：社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会）

倉敷市真備町箭田1141番地1 真備支所2階

TEL：086-698-5115

□総社市復興支援センター（運営：社会福祉法人 総社市社会福祉協議会）

総社市中央一丁目1番3号 総社市総合福祉センター内

TEL：0866-92-8574

=====
岡山県災害福祉支援本部（社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会）

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 tel (086)226-2822 fax (086)227-3566

=====